南アルプス市 平成 24 年度

事務事業マネジメントシート

 	נוואכערנ	十八人		(兼)予算編成	找資料∙実施詢	計画資料	作月	戊日 H 25		3 月	19 日作成	
				市単十十	地改良事業		所属部局		林商工部	単位者		6181	
=	事務事業名	□ 実施計画事業					所属課室	農林土木課課長名				深澤計佐吉	
							所属担当		木土木担当	担当者		小宮山 勝己	
-	基本政策	坐	Ι	にぎわいと活力は	あふれる都市づく	ŋ	予算科目	会計		款 項		細目 細々目	
	政 策	本 計 回	7	農林水産業の振				_	の制度による郭		区 施	□ 020 □ 01 記等維持管理事業	
	施策	/-	<mark>型</mark> <mark>本</mark> 12 【					□ 県の制度による義務的事業 □ 補助金交付事業 □ 市の制度による義務的事業 □ その他の事業					
						77 V 10 160	□ 義務化されている協議会等の負担金						
	事業期間	期間限定複数年度(~ 年度)		法令根拠	土地改良法					
事	事 業の内容・・・! .事業の目的	期間限足	定複数年	F度事業は次年度以	以降3年間の計画内	n容も記載	事業費の主	な内訳	(24年度 金額(千円)	決算見	込) 1 (細節)	金額(千円)	
事		日的 域の農業用施設の維持、修繕を行い、延命化による農産物の生産向上を図る。						- 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千 臨時職員賃金 1,644 エ事・補修用原材料費 1					
	2. 事業内容						光熱水費 1,240 補償費						
の一		農業用施設(地域要望等)の点検結果により発生した修繕箇所に対し、請負及び直営 トD施工する						修繕料 11,346					
概要	等により施工する。。						施設維持管理委託料 829 機械及び車両借上料 942 計 18,0					18,082	
1		0)					100000	14-11			н	10,000	
(1) ∄	事務事業の目的	と指標	Ę					*! !!-!#					
	舌動	農業用	施設維	持管理委託•農道、	農業用用排水路維	<u>⑤ 活</u>	動指標	<mark>(事務事業の)</mark> 名称	舌動量を表	ず指標)	<mark>数字は記入しない</mark> 単位		
242	年度活動実績	/XXX/11	лыцхин	八百年女儿 辰垣、	及来/11/11切片/11-11/11	→ ア農	業用施設の点検 繕箇所				回		
25	年度活動予定	農業用	施設維	持管理委託•農道、	農業用用排水路維	' イ 修					回 件		
		業は	推, 何多	を対象にしている(のか) * 人や自然	飞	ウ <u>⑥ 対</u>	象 指標	(対象の大きさ	を表す指	煙)数字(は記入しない	
	136 (= 0) + 10 +	· // 10 i	E (1-) C		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		≫101 ₩	<mark>(対象の大きさ</mark> 名称	C 1X 7 1B	赤/ 奴丁	単位	
農業	用施設					→ ^{ア 農}	業用施	設			件		
						<u> 1</u> ウ							
③ 蕉	意図(この事務事)	業により	対象を	どのような状態にし	ていくのか、どのよ	うに変えるのか)		果指標	(対象における)	意図の達成	度を表す	指標 <mark>)数字は記入しな</mark> 単位	
							マ・松	能点検	名称			<u>単位</u>	
適正	な機能の保全						$\Rightarrow \begin{vmatrix} f & 1/2 \\ f & 1 \end{vmatrix}$	形点便				ᄪ	
		- 1-1-	- EI 1 = 4-	+18/44/7 (0.4)			ウ	/L			- 1 15 17		
<u>(4)</u> _	上位目的(とのよ	うな紀	果に新	古び付けるのか)			⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない名称 単位						
農業	施設の延命化						マー修	繕箇所	12 177				
	肥成の無明し											1.1	
	旭放 少 延 明 1 L						→						
(2) =	事業費・指標の	 推移	単位	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度		年度	最終年度	
	事業費・指標の			23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込·実績)	25年度	<u> </u> 1		27年度 (計画·目標)		年度 ・目標)	最終年度	
年	事業費・指標の!	出金	千円千円				26年度						
年間	事業費・指標の語 財 国庫支 財 県支出 事 内 地方	出金 金 責	千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算見込・実績)		26年度						
年間ト	事業費・指標の部分を表現します。 財 国庫支 県支出 地方/ その	出金	千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 217	(決算見込·実績) 	(予算·目標) 1	26年度 (次年度計画·E	1 7 1	(計画·目標) 1	(計画	·目標) 1		
年間トータ	事業費・指標の部 財 国庫支 県支出 ルカケー そので 訳 一般則	出金	千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 217 19,096	(決算見込·実績) 75 19,183	(予算·目標) 1 18,108	26年度 (次年度計画・E	1 99	(計画·目標) 17,999	(計画	·目標) 1 17,999	(トータルコスト・目標	
年間トータルコ	事業費・指標の 財源 国庫支 地方方 で 一般 事業費計 に 正規職員従	出金 責 也 源 (A)	千円千円千円千円千円人	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2	(決算見込·実績) 75 19,183 19,258 2	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2	26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0	1 1 99 00 2	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2	(計画	1 17,999 18,000 2	(トータルコスト・目標	
年間トータルコー	事業費・指標の 財源 国庫支 関源 一般 サポップ ・	出金 【金 也 说 (A) 等人数 問	千円千円千円千円千円八時間	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920	(決算見込・実績)	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9	1 1 99 00 2 20	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920	(計画	- 目標) 17,999 18,000 2 1,920	(トータルコスト・目標	
年間トータルコ	事業費・指標の 財源 国庫支 関源 一般 サポップ ・	出金 【金 也 说 (A) 等人数 問	千円千円千円千円千円人	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2	(決算見込·実績) 75 19,183 19,258 2	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2	26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2	(青十画	1 17,999 18,000 2	(トータルコスト・目標	
年間トータルコー	事業費・指標の 財源 国庫支 関源 一般 事業費計 正規職員従事 大件費計 (A)+(B)	出金 1金 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個	千千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	(決算見込・実績)	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコー	事業費・指標の 国庫支 関源	出金 1金 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個	千円 千円 千円 千円 千八 時 千 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	(決算見込・実績)	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコー	事業費・指標の 財源 国庫支 関源 一般 事業費計 正規職員従事 大件費計 (A)+(B)	出金 造 し (A) (A) (B) アイウ	千千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	(決算見込・実績)	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコー	事業費・指標の 財源 国庫支 関源 一般 事業費計 正規職員従事 大件費計 (A)+(B)	出金 造 し源 (A) (A) (A) (B)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 円円 4 円	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	(決算見込・実績)	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコー	事業費・指標の 事業	出金 責 (A) (A) (B) アイウアイウ	千円	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	75 19,183 19,258 2 1,920 7,607 26,865 2.0 33.0	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコー	事業費・指標の 事業	出金 責 (A) (A) (B) アイウアイウ	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 円円 4 円	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	(決算見込・実績)	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコー	事業費・指標の部 財源 内訳 国庫支出 地方/ 一般財 事業費計 (A)+(B) 活動指標 対象指標	出金 造 造 (A) 数 (B)	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 十二十 千円 中 十二 十 十 十 中 中 十 十 中 中	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	(決算見込・実績) 75 19,183 19,258 2 1,920 7,607 26,865 2.0 33.0 33.0	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト	事業費・指標の部 財源 内訳 国庫支出 地方/ 一般財 事業費計 (A)+(B) 活動指標 対象指標	出金 責 (A) (A) (B) アイウアイウ	千円	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	75 19,183 19,258 2 1,920 7,607 26,865 2.0 33.0	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リー・リ	事業費・指標のの ・指標のの ・国県・地子のの ・事業職で、一般計で、一般計で、一般計で、一般計で、一般計で、一般計で、一般計で、一般計	出金 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円 中 千 十 中 中 中 中 中	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607 26,920 対象者・社会状況	(決算見込・実績) 75 19,183 19,258 2 1,920 7,607 26,865 2.0 33.0 33.0 33.0	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6 25,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト (3) (3)	事業費・指標のの事業職に 国際 大学	出金 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円 中 千 十 中 中 中 中 中	(決算·実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607	(決算見込・実績) 75 19,183 19,258 2 1,920 7,607 26,865 2.0 33.0 33.0 33.0	(予算·目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6 25,6	1 1 99 00 2 20 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(青十画	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト (3) ①	事業費・指標の部 財源内訳 国県地で大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	出金 情 し 源 (A人間 (B) アイウアイウアイ り り ほ り	千千八時千千四件件	(決算・実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607 26,920 対象者・社会状況	(決算見込・実績)	(予算・目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716	7 [イ] 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 7,6 25,6	1 1 99 00 2 2 07 07	1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	(計画	·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト (3) ① (3) ① (3) ② (3) ② (3) ② (4) ※ (事業費・指標の部	出金 ・	千千千人間円円円円件件件の回件はな経験はない。	(決算・実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607 26,920 対象者・社会状況 章で開始されたの	(決算見込・実績)	(予算・目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716 R意見等 田施設維持管理の Fし、補修が必要な 「し、補修が必要な 「	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 7,6 25,6	1 99 00 2 20 07 07 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	務量の増加	·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト (3) ① ② ② ③ ① ② ②	事業費・指標のの	出金 ・	千千千人時千千回件中の一件状な経縁にた、民人のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本	(決算・実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607 26,920 対象者・社会状況 章で開始されたの または5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会	(決算見込・実績)	(予算・目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716 R意見等 田施設維持管理の Fし、補修が必要な 「し、補修が必要な 「	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 7,6 25,6	1 99 00 2 20 07 07 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	務量の増加	·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト (3) ① ② ③ ① ② ③	事業費・指標のの 「国県 「国県 「	出金 1	千千千十八時千千回件中国中本・大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	(決算・実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607 26,920 対象者・社会状況 章で開始されたの または5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会	(決算見込・実績)	(予算・目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716 R意見等 田施設維持管理の Fし、補修が必要な 「し、補修が必要な 「	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 7,6 25,6	1 99 00 2 20 07 07 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	務量の増加	·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト (3) ① ② ③ (4) こか、事 (4) こ	事業費・指標のの	出金 ・ (A) 関	千千千千人時千千回件 中国中 中 日間田田田 日間田田田 日間田田田 日本 日間田田田田田田田田田田田田田田田田	(決算・実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607 26,920 対象者・社会状況 章で開始されたの または5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会	(決算見込・実績)	(予算・目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716 R意見等 田施設維持管理の Fし、補修が必要な 「し、補修が必要な 「	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6 25,6 ため。	1 99 00 2 20 07 07 07	(計画·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	務量の増加。	·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト (3) ① ② ③ (4) ① ② ③ (4) ① ② ③ (4) ① ② ③ (4) ② ③ (4) ② ③ (5) ② ② (5) ② ② (6) ② ② (6) ② ② (6) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ④ (7) ④ (7) ④ (7) ④ (7) ④ (7) ⑥ (7	事業費・指標のの 「国県 「国県 「国県 「世長 「大 「	出金	千千千人時千千回件 中一四件 中一四件 中一四件 中一四件 日日の中 日日の日子の日子の日子の日子の日子の日子の日子の日子の日子の日子の日子の日子の日	(決算・実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607 26,920 対象者・社会状汚章で開始されたの または5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会 られているか?	(決算見込・実績)	(予算・目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716 記載	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6 25,6 ため。 節所・苦情の増 により、早期の値	1 99 00 2 20 07 07 07	(計画・目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607 現場確認、事	務量の増加。	·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	(トータルコスト・目標	
年間トータルコスト (3) ① ② ③ (4) ② ② (4) ② ② (4) ② ② (4) ② ② (5) ② (5) ② (6) ② (6) ② (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ③ (7) ④ (7) ⑤ (7) ⑤ (7) ⑥	事業費・指標のの	出金	千千千人時千千回件 件 別な経験に作る。 には、 は、 は	(決算・実績) 217 19,096 19,313 2 1,920 7,607 26,920 対象者・社会状冴章で開始されたの または5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会 られているか?	(決算見込・実績)	(予算・目標) 1 18,108 18,109 2 1,920 7,607 25,716 記載	イ 26年度 (次年度計画・E 17,9 18,0 1,9 7,6 25,6 ため。 節所・苦情の増 により、早期の値	1 99 00 2 20 07 07 07	(計画・目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607 現場確認、事	務量の増加。	·目標) 1 17,999 18,000 2 1,920 7,607 25,607	(トータルコスト・目標	

	事務事業名	市単土均	也改良事業	<mark>所属部</mark>	農林商工部	所属課	農林土	木課			
2			F後評価 (複数年度事業は途中評価)								
目的妥当性評価	が上位目的に結びついているか?	 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 結びついている ⇒【理由↓】 適正な機能保全により生産を支える基盤の整備につながる。 									
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行 わなければならないのか?	□ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 □ 妥当である ⇒【理由↓】 農業用施設は、公共施設のため市で管理しなければならない。									
	は可能か?	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 民間・NPO 市民協働									
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か?目的や事業の必要性を見直す余地はあるか?	 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 適切である ⇒【理由↓】 妥当である。見直す必要はないと思う。 									
	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させ ことはできるか?できない場合は何が原 因でできないのか?	る る ▼ 向上余地	かなり向上余地がある								
有効			▼ 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)								
性評	類似した目的を持つ事務事業が他にあ るか?類似事務事業がある場合、その 事務事業との統合や連携を図ることは きるか?	でに	・連携ができる ・連携ができない 事業がない	⇒【理由と具体案↓】 ⇒【理由↓】	⇒ 3評価((Check2)·4今征	後の方向性に	こ反映			
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影はあるか?また成果から考えて、休止 廃止することはできるか?		⇒【理由と影響の図	内容↓】 道、農業用排水路の受	休止・廃止ができ 休止・廃止できな	る い ⇒【理由↓】	<u> </u>				
効率性	⑦ 事業費の削減余地	説									
性評価	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できない か?(事業のやり方の見直しによる業系 時間の削減や臨時職員対応や外部委 による削減はできるか?)	☑ 削減余地房 一人の職員か	□ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☑ 削減余地がない ⇒【理由↓】 一人の職員が幾つかの事業を担当し、また、必要最小限の時間で行っているので人件費の削減は難しい。								
平性	③ 受益機会・受益者負担の適正化余は 事務事業の内容が一部の受益者に偏 ていないか?受益者負担を見直す必要 はないか?公平公正か?	✓ 公平・公土地改良事業	□ 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☑ 公平・公正である ⇒【理由↓】 土地改良事業(工事)を実施したすべての地区から、受益者負担金を取っている。								
	評価(Check2)担当課管理者	よによる評価									
••••	③ 効率性 ☑ 適切 □ 見直	[し余地あり [し余地あり [し余地あり [し余地あり	新しい補助事業(交付金事業)等を探し出し、要望を受けている道路改修・水路改修に対応していきたい。また、市の単独事業も検討し、緊急性等を考慮して事業化し、財政担当に働きかけ予算化をし、事業をを行いたい。								
4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)											
(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可 (3) 改革・改善による方向性											
□ 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)						・・・・					
(<u>2</u>	<mark>) 改革改善案について</mark> 予算の確保					成上		_			
	補助事業の確保 農道・市道の見直し						果 推 ア				
) 改革改善を実現する上で解決すべ 無望の内容を検討し 優先順位を決める		解決策		(5	5)事務事業優先					
	要望の内容を検討し、優先順位を決めて 事業仕分け	以16年117			月	 大果優先度評価紹	結果	10			

コスト削減優先度評価結果

3